

第 19 回 鳥学講座開催のお知らせ

「ジジロと鳴くメボソムシクイはどこから来るか？
～鳥の系統地理学への招待～」

講師: 齋藤武馬(さいとう・たけま) (財)山階鳥類研究所 自然誌研究室 研究員

日時: 平成 21 年 11 月 8 日(日) 午後 1 時 30 分～3 時(開場 午後 1 時)

場所: アビスタ(我孫子市生涯学習センター) ホール(定員: 120 名)

千葉県我孫子市若松 26-4

参加費: 無料(事前の申込みは要りません)

主催・問い合わせ: 我孫子市鳥の博物館(電話 04-7185-2212)、

(財)山階鳥類研究所(広報担当 電話 04-7182-1101)

会場までの交通: JR我孫子駅南口からアビスタ・市役所経由のバスでアビスタ前下車すぐ。

鳥学講座は、第一線で活躍する研究者が研究の最前線を紹介するもので、年に1回開催しています。

登山をされる方は夏の本州の針葉樹林帯で、「ゼニトリ、ゼニトリ」というメボソムシクイの声が聞かれることをご存じでしょう。しかし、これとは別に「ジジロ、ジジロ」と鳴くメボソムシクイの声が春の渡りの時期に聞かれることが以前から知られていました。ジジロと鳴くメボソムシクイの正体は何なのか。この謎を解明するために日本各地やロシアのフィールドで調査してきた齋藤武馬研究員が、メボソムシクイという種の成り立ちに、DNA、音声、形態などを通じて迫ります。そのことを通じて、鳥の系統地理学と呼ばれる研究分野の面白さを語ってもらいます。

多数の皆さんのご来場をお待ちしています。

※鳥学講座は「ジャパンバードフェスティバル 2009」(11 月 7 日(土)、8 日(日))にあわせて開催します。

ジャパンバードフェスティバルのホームページ <http://www.birdfesta.net>